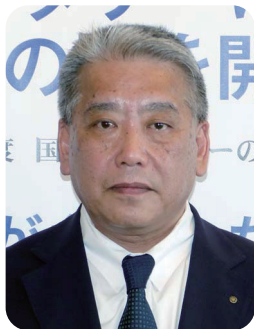


地区スローガン：「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」

クラブ方針：「扉を開こう!そして一歩踏み出そう!! <<Open the door! And take a step>>」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 藤崎 泰裕 幹事 木村 龍次
例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティブタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30~
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : http://www.chibawest-rc.net/



■ 会長挨拶 / 藤崎泰裕 会長

早いもので次週は 2020-21 年度最終例会です。我儘を言ってホテル ザ・マンハッタンにしてください、点鐘は 12 時です。会場とお時間を間違いないようにご参加ください。

さて、少年老い易く 学成り難し 一寸の光陰 軽んず可からず 未だ覚めず池塘 春草の夢 階前の梧葉 已に秋声 朱熹の有名な詩です。これは、47 年前都小中学校を卒業する時に、当時の夏目博校長先生が一クラスずつ教えて回り、卒業式に卒業生全員で唱和した記憶がございます。

現代語訳ですと、少年が年老いていくのはあっという間だが、学問がモノになるのは大変難しい。だから、わずかな時間も惜しんで一生懸命に勉強すべきなのだ。春に池のほとりに草がゆらぐのを見ながらうつらうつらと夢を見ていたかと思うと、庭先のアオギリはもう秋の気配を帯びている。

この一年、まったくこの通りでした。あっという間の最終例会です。また、ロータリーのこと、コロナのこと、いろいろなことを学んできましたが、まったく身につけていません。

地区運営方針にも、例会での会長挨拶は、天気や時事内容ではなく、ロータリーに関するお話をなさってください。ロータリーの歴史でも、気になることでもよいですし、マイロータリーから最新の情報についても良いでしょう。例会で会長がロータリーのお話にこだわることで、特に新会員の意識も変わってきます。と書かれています。どうでしょうか、変わりましたでしょうか? 変わったと信じて、最終例会に臨みます。

■ 四つのテスト / 荘司芳樹 会員

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか



■ お客様

・なし

■ 幹事報告

・なし

■ 委員会報告

・なし



■ 退会のご挨拶 伊東 茂 会員 (京葉銀行稲毛支店長)

クラブへ出席するのが半年以上ぶりとなります。2018 年に稲毛支店長を拝命しロータリークラブに 3 年参加させて頂きました。コロナ禍で後半の一年半は殆ど参加することが出来ず、藤崎会長をはじめ会員の皆様にはご迷惑をおかけしました。ロータリー活動や皆様との交流を通じ、気付きを与えて頂き大変勉強になりました。現行の職場、これからの職場で学んだことを実践したいと思います。千葉西ロータリークラブ益々のご発展と、会員皆様のご健勝ご多幸を祈念し、挨拶とさせていただきます。3 年間ありがとうございました。



■ 東天紅へ御礼

千葉スカイウィンドウズ東天紅 渡邊基光 様



中国料理
東天紅

■「一年を顧みて」

白井貴博 会員増強・退会防止委員長

今年度会員増強・退会防止委員長を務めました白井です。委員会メンバーは副委員長に飯高会員、野城会員、委員に平塚会員と川島治代会員、野口アキ子会員、遠藤あけみ会員、小松会員、川崎会員であり、1年間委員会活動をして参りました。

結果としては会員が減少することとなり、ひとえに委員長の力不足を痛感させられました。退会理由には体調面の問題やコロナ感染の懸念があり退会する方もおられました。

委員会の活動として、まずメインである会員増強オープン例会を3月21日の夜例会で企画しました。しかし、コロナ禍による緊急事態宣言に伴い中止を余儀なくされました。5月18日には当委員会によるクラブフォーラムが予定され、ホテルザ・マンハッタンでの移動例会を試みました。が、これも蔓延防止により通常例会でのフォーラムとなりました。

幾度となく会場変更等でクラブフォーラムの内容もZoomでの委員会で検討しました。コロナ禍でもできるクラブフォーラムとして、事前にアンケートを取り集計して、クラブフォーラムの場で検討しあう取り組みを試みました。形式もグループ討議ではなく、クラブ全体で討議する形を作りました。時間の短さと進行の悪さでまとまりが無くなってしまいましたが自分自身としては良い経験をさせていただきました。

以上、今年度はコロナ禍という環境の中、思うような結果は残せませんでしたが次年度にはぜひ会員数を増やしていただくことを祈念して当委員会の「一年を顧みて」とさせていただきます。一年間ご協力ありがとうございました。



■「一年を顧みて」

花嶋 実 クラブ奉仕委員長（代理：渡邊副委員長）

当委員会の構成員は副委員長に渡邊岳仁会員、委員に山本会員、海寶会員、白井会員増強・退会防止委員長、北村クラブ広報・ロータリー情報委員長、野城会員、桜井会員、高橋会員であります。

新型コロナウイルス感染防止のため、例会及び諸活動においてはニューノーマルなクラブ運営と管理を活動計画に計画をたて、実施させて頂きました。クラブ奉仕の四大委員会の皆様には徹底して実行していただきました。

特に、北村委員長他の委員の皆様、海寶委員の助言を得てIT技術の利用により万全な例会等が出来たことに感謝申し上げます。

コロナ禍によるクラブ運営に関し、藤崎会長の指示・伝達が完璧であったこと、また会長が全責任をとり各委員会に任せて頂いたことに深甚なる感謝を申し上げ、クラブ奉仕委員会としての一年の報告とさせていただきます。



■「一年を顧みて」

西川 昇 クラブ研修リーダー

今年度のクラブ研修リーダーを務めさせて頂いた、西川です。特に事業活動がない委員会ですので、事業の報告というのは得なく、クラブ研修リーダーという立場で委員会の会議にオブザーバーとして参加させて頂き、アドバイスをさせて頂きました。

今年1年間、各委員会に出席させて頂き、各委員会が共通して苦悩していたのが、コロナウイルスの市中感染でした。

各委員会の委員長は、常に会員の安心安全を第一に考えて、どの様に事業活動ができるか、試行錯誤し、準備をしていましたが、結果としてコロナウイルスの市中感染が収まらず、余儀なく事業を中止または縮小した委員会もありました。

しかし、コロナウイルスの問題は悪いことではなかったような気がします。

各委員会が、会員の安心安全を第一に考え、クラブ事業の目的、会員が参加しやすいクラブ事業を目指すために再考する良い機会でもあったような気がします。

そして、私にとっても良い経験と勉強ができた1年でもありました。

最後に会長幹事をはじめ各委員長及び委員の皆様まで苦勞様でした。以上、クラブ研修リーダーの「1年を顧みて」を発表させて頂きました。今年度1年間、有難うございました。



■「一年を顧みて」

大森 薫 会計

今年度、会計を担当いたしました大森です。副会計は高橋健一郎さんです。長年会計業務を担ってきましたが、今年度、初めて副会計に常に会計業務をやっていただきました。

コロナにより常に事業の変更を余儀なくされる年度の執行部は大忙しですが、ほぼ、例会は消化しましたし、クラブ行事も内容は大幅に変更しましたが、おおむね消化できました。役員会では剰余金が出た場合、次年度以降に回し、お金のかかる50周年事業に充てることにしようということになりました。

会員の皆様、役員理事の皆様の協力・チームワークにより何とか乗り越えられたことを心より感謝申し上げます。

1年間ありがとうございました。



■「一年を顧みて」

川城孝夫 会場監督

今年度の会場監督は賀来寛さん、大森 PP、飯高喜代志さん、遠藤あけみさんと私の 5 名が担当いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、例会の開催は予定通りには進みませんでした。11月26日にはロータリー情報研修会が、ズームを利用して三井ガーデンホテルと東天紅をオンラインで結びました。この企画はズームでの例会開催に大いに参考になったと感じました。12月15日米山奨学生ロシャーン君の卓話を最後に、年末年始、そして2月の中旬まで止む無く中止となりました。個人的なことですが、肩の腱板断裂の手術を1月8日に行い、入院期間そして退院後の固定器具が取れるまで、丁度その時期と重なり安堵いたしました。

2月16日ズームの模擬例会を実施。3月からはズームを使用したハイブリッド形式の例会がスタートしました。この開催に際しては、クラブ広報・ロータリー情報委員会の北村委員長をはじめ海寶 PP、嶋田会員、桜井会員などのバックアップのおかげで実現できたことをご紹介しますとともに、感謝申し上げます。特に海寶 PP には SAA 席に毎回ノートパソコンをご用意いただきました。ズームでご参加の皆様との確認に大いに役立ちました。重ねて御礼を申し上げます。

しかし時に機器の接続不具合や雑音などにより、ズーム参加の飯高さんの美声が聞こえず、ラインで中継するなど、申し訳ない限りでもありました。例会減少の影響でニコニコボックスの累計金額が少なかったことは残念な限りです。例会時間は、皆様方のご協力により、ほぼ時間内に催行できたかと思えます。

最後に藤崎会長・木村幹事には、コロナ禍により、制約の多い中でどう実現するか?苦心の連続だったことと拝察申し上げます。そしてご英断に感服するばかりです。

皆様のご協力に感謝申し上げ結びといたします。ありがとうございました。



■ 高雄北區扶輪社 第45代社長 李雨蒼 (RAIN) 氏 ご挨拶

皆様、お久しぶりです。今年は COVID-19 の流行によって全国が発展した 3 級警戒態勢に入り、全てのサークルで平常会やイベントをキャンセルしております。そのため、弊社第 45 周年記念及び新旧社長引継式もやむを得ずキャンセルとなり、ご友人たちと一堂に会することができず、お酒を交わすことができなくて、非常に残念です!日本の千葉西社、韓国の釜山鎮社、そして台北西門社に遠いところから来た祝福に感謝し、高雄北區扶輪社を代表して、全社友に最高の謝意を表します。

RAIN は第 45 代社長に就任して以来、ずっと維持してきた戦々恐々として、積極的に熱心な態度で各社の業務と活動を推進し、各サービス委員会の協力企画、および全社友の支持の下、各活動の一つ一つ推進して完成することができます。

私たちは疫病国境の限界を克服して " 台、日、韓小学生の書画交換展示活動、職業見学、ケイスングリーン科学技術会社嘉義工場、慶尚道 (キョンサンド) 区建軍慈善会独居老人の給食費全額後援、花山財団独居大人の常時宅地奉仕、エデンの園温かい生活施設奉仕費寄付、そして、扶輪の息子と脳麻徐飛天使の認定、扶輪送高特に台北西門社認証式には社友たちの熱烈な参加と歴代最高の人数を記録した。

勉強と楽しみと感謝でいっぱいになった一年だった。私は、扶助輪人の社会奉仕の精神について学び、また、ボランティアの人々の喜びを享受して、全体の社友の絶大な支持に感謝して、RAIN もこの機会を利用して、45 期幹部及び理監事の献身に感謝して、私たちみんなで素晴らしい成果を作り上げ、一つの美しい思い出を残しました。

YAMA 第 46 代社長就任おめでとうございます。人気満点、能力抜群の傑出した社友は、一介の良き師益友であり、わが社は彼のリーダーシップの下で、きっとさらに壮健で、輝けると信じています!

最後に、車輪パートナーの皆様のご安寧と吉祥をお祈り申し上げます。新冠はすぐに治り、日常生活に戻って再び一堂に会するという意味だ。

(自動翻訳に付おかしな日本語がありますが、全体のバランスより受け止めてください。)



😊 ニコニコ BOX

- ・大森…一年間、会計お世話になりました
- ・藤崎…花嶋実クラブ奉仕委員長、川城孝夫会場監督、大森薫会計、西川昇クラブ研修リーダー、また各委員会の皆さま一年間ありがとうございました。
P.S. 川崎美嘉子会員、本日お誕生日おめでとうございます!
- ・須藤郁雄…千葉 JC チャリティ G 参加ご苦労様でした
- ・川城…昨日とても良いことがありました!
- ・荘司…お久しぶりです。先週、ご挨拶出来なかったの。
- ・遠藤あけみ…夏至も過ぎました。本年も残すところ 2 回となりました。頑張ります!



千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	49名	37名		0名	82.22%		19,000円	6月29日(火)
	対象者	欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	新旧会長幹事慰労激励会・懇親会
	45名	8名		0名	100.00%		1,150,000円	12:00点鐘 ホテル ザ・マンハッタン

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】北村悠介 【副委員長】海寶勘一 【委員】嶋田 悠 *前田善弘 *桜井隆宏 *高橋健一郎 *中村武弘

※ 出席率には RI理事会にて決定された内容が含まれておりません